

学校だより

横浜市情報ネットワーク（ＹＹネット）上に本校のホームページがあります。

URL : <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tookaichiba/>

横浜市立十日市場小学校

令和4年5月31日（火）

緑区十日市場町 1392-1 番地

TEL : 981-0420

FAX : 983-1694

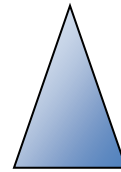
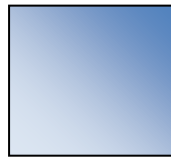
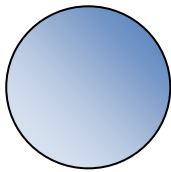
様々な角度から 視点から

副校長 石塚 敦郎

先日の家庭訪問に際し、貴重なお時間をいただきありがとうございました。4月に新しい生活が始まってからのお子さんの学校や家庭での様子を中心に、みなさまとお話をさせていただきました。学校の中だけはどうかがい知ることのできない子どもたちの姿を知ることができました。

ところで、暗闇の中に置いてあるものに光を当てると必ず影ができます。右から当てるのと、左から当てるのでは見え方も違います。しかし、当ててみないと、そこに何があるのか分かりません。また、見えて安心するのではなく、影となっている部分にも光を当てて見ていかなければなりません。その意味でも、限られた時間ではありましたが、この面談にとっても意義を感じています。

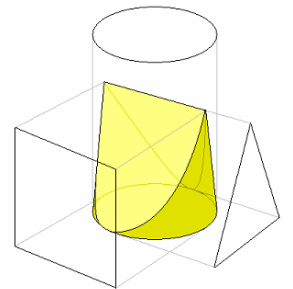
子どもたちは、時と場合、相手に応じて、いろいろな顔を、姿を見せているのではないかと推察いたします。したがって、学校・家庭・地域の三者が、それぞれの場面で見せている子どもたちの様子について話し合い、理解を深め、ともに手を携えて、どう向き合っていったら良いのか考え、共有していくことの大切さを改めて強く感じさせられています。



さて、上の三つの図形は、ある方向から見ると「円」、またある方向から見ると「四角」、さらにまた違った方向から見ると「三角」に見えるという立体の「一面」を表したものです。その立体の全体像は右下にあります。このように物は見方によっていろいろな形に見えます。いろいろな姿を現します。このような立体でさえそうなのですから、子どもを見る時にはなおさらです。いろいろな方向から見ていかないと”本当の”子どもの姿というものには見えてこないのではないかと思います。いろいろな見方が組み合わせられて初めて、子どもの姿というものが見えてくるものなのかも知れません。学校は学校という角度から子どもたちを見ています。ですので、家庭や地域での子どもたちの姿に関するお話は大変貴重です。

子どもたちは成長の過程で、学校・家庭・地域でいろいろな姿を大人に見せていくことと思います。冒頭に記させていただいたように、様々な機会をとらえて、学校・家庭・地域がその様子を交換し合って、多様な角度から見た子どもたちの姿を共有し合い、今後の子どもたちの健やかな成長へ向けて、ともに見つめ、考え、支え合っていけたらと思います。

みなさまどうぞよろしく願いいたします。



【熱中症対策について】

「横浜市立学校熱中症対策ガイドライン」の改訂に伴い、学校でのマスクの着用の仕方を変更します。校舎内では、これまで通りマスクを着用しますが、運動時は原則、マスクを外して活動します。その際、相手との距離を保ち、会話を控えるように指導していきます。マスクの着脱が多くなりますので、予備のマスクをランドセルに入れていただきますよう、よろしくお願いいたします。